令和3年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	13	事業No.	93		
事務事業名	基幹・地域包括支援センター運営事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	長寿支援課	開始	H21	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	7	「市民総健康」と「生涯現役」をめざす
			8	共に支え合い、自ら行動する地域福祉を充実させる
	分野別計画			高齢者福祉計画・介護保険事業計画
	法令・例規等			介護保険法

事業目的		
	対象	６５歳以上の高齢者
	意図	高齢者が安心した生活を送ることができる

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	・高齢者が増加し、総合事業の事業対象者等の増加や、相談者の増加、相談内容の多様化・複雑化などにより、介護予防ケアマネジメントや相談支援などの地域包括支援センターの業務が増加しています。 ・2018年度まで４か所であった地域包括支援センターを2019年度に１か所増設しました。 ・介護予防の重要性から、より適正な介護予防マネジメントの作成が求められるとともに、地域包括支援センター間の情報連携や、後方支援の必要性が高まりました。

3年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	◇５か所の地域包括支援センターの運営を、飯田市社会福祉協議会（４か所）と萱垣会（１か所）に委託します。地域包括では、介護予防ケアマネジメント、総合相談・支援事業、高齢者の権利擁護事業、ケアマネジャー等関係機関への指導、相談業務などを行っています。 ◇市役所本庁においては、基幹包括支援センター機能により充実した相談対応を行います。地域包括間の情報連携や、地域包括の後方支援などを行います。また、介護保険サービス新規希望者のうち総合事業サービス利用が想定される者に対し、リハビリ職と地域包括の担当者が自宅訪問をして、アセスメントを行います。 ※重層的支援体制整備事業に位置付けたため、介護保険特別会計から一般会計へ移行	地域包括支援センター運営委託料	139,059
		報酬、謝礼、旅費	542
		システム保守等費用	251
		事務費	783
		会計年度任用職員費用	5,732
		その他の経費	0

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度 計画	令和3年度 実績	令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和5年度 計画	令和5年度 実績	令和6年度 計画	令和6年度 実績
	地域包括支援センターにおける相談件数	件	5,000							
	訪問アセスメント件数	件	100							

3年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	146,367	（国）地域支援事業交付金（38.5%）　56,351千円 （県）地域支援事業交付金（19.25%）　28,176千円 （そ）介護保険特別会計繰入金（１号・強化交付金）（23%）　33,664千円
	国庫支出金	56,351	
	県支出金	28,176	
	地方債	0	
	その他	33,664	
	一般財源	28,176	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	1	9	11	4	140,089 0	地域包括支援センター運営事業費
2	1	3	1	9	1	3	5,732 0	会計年度任用職員人件費
3	1	3	1	9	11	5	546 0	基幹包括支援センター設置運営事業費
4								
5								
6								
7								